

## 企業と集落による協働活動



企業等中山間集落支援モデル事業 (H24-H25)

佐野市船越北地区では、地元住民と企業が協働し、耕作放棄地を農地へ再生する活動が行われています。活動のきっかけは、平成23年度に長年、耕作放棄されてきた農地を「とちぎ夢大地応援団」のみならず、耕作放棄地の再生を行ったことです。平成24年度は、船越北町会、(株)シオダ食品、三陽建設(株)と協働で、用水路の整備等を行うとともに、再生した農地にはソバやシヨウガの栽培もしています。将来は、シヨウガの栽培を増やしたり、地域の休耕地をレンゲ畑にしたりする構想があり、夢は大きく膨らんでいます。

『企業と集落の協働による  
耕作放棄地の再生』  
(シオダ食品+佐野市船越北地区)



## 地域資源を活用した特産品開発



中塩原地区は、大根やカブの栽培が盛んな地域ですが、年々、シカやサルによる被害が増加しています。また、高齢化や後継者不足により遊休農地も目立ち始めています。そこで、それらの対策及び高原野菜の消費拡大を図るため、獣害に強い香草の作付けをするのと同時に、アグリパル塩原会のドレッシング部会(女性13名)では、地元でとれた塩原大根やほうれん草等をより美味しく食べてもらうために、特産品であるキウイフルーツや柚子を中心に、タマネギや生姜、ニンニク等を使ってドレッシングを開発しました。これらのドレッシングは、アグリパル塩原内の3カ所販売しています。

『地域特産品を使ったドレッシング開発』  
(那須塩原市中塩原地区)



中山間特産品等チャレンジ事業 (H25)